

各地域で活動している。滋賀県甲賀市での視察において、甲賀市オウム対策住民協議会の会長から「足立区と連携しながら可能な限り多くの情報が欲しい」との要望があった。他自治体等との一層の連携・情報共有を図

区民の生命を守る

防災対策の充実を！



公明党

佐々木まさひこ 議員



立て続けに起る災害に備えよ

【問】能登半島地方は、令和6年元日に最大震度7の地震、同年9月には豪雨災害に見舞われた。大きな災害が足立区を立て続けに襲った場合に、区民の命を最優先に守るために、準備しておくべきことは何か伺う。

【危機管理】長期的な人材確保手段や広域的な避難体制の構築、避難所運営の長期化対策等、専門家に意見を聴き、区民の命を守るために必要な事項について検討していく。

避難所環境の向上に向けて区は

【問】かつての避難所は、「不便で不潔なトイレ」「冷たい食事」「床での雑魚寝」が普通で災害時ゆえに仕方がないとされてきたが、近年は避難所・避難生活学会の医師や専門家がトイレ、キッチン、ベッドの頭文字であるTKBが大切であるとして「快適で十分な数のトイレ」「温かい食事」「簡易ベッド」の提供が必要だと提言している。このTKBの整備に向けて、区の対策状況を伺う。

【危機管理】トイレ（T）は、災害時トイレ確保・管理計画の

りながら、解散を求めて訴え続けていくべきではないか。

【危機管理】甲賀市を含めた他自治体との一層の連携を図ると共に、情報共有を密に行いながら教団側への早期解散、撤退を求めて訴えを継続していく。

令和7年度中の策定を目指すと共に、同年度から専任係長を配置し、災害時のトイレ対策強化に努めていく。食事（K）は、災害時にキッチンカーを要請し温かい食事が提供可能となる災害協定を一般社団法人日本キッチンカー経営協議会と締結しており、引き続き協定先の拡充等、温かい食事の確保に努めていく。

段ボールベッド（B）は、既存のものに加え、折り畳みベッドの備蓄を検討し、避難生活を少しでも快適に過ごすことができるよう努めていく。



区民の安全を優先した工事を

【問】補助第261号線拡幅工事は、内匠橋方面からジバホーム足立神明店前まで先行して整備し、その前の横断歩道に信号機を早期に設置できるよう、都に要望すべきではないか。

【都市建設】内匠橋からジバホーム足立神明店前までの区間の先行整備と信号機設置が可能な検討するよう、都に要望していく。

日本共産党足立区議団

*ウェルビーイング向上は区民の声を反映して実現を！



日本共産党

小林 ともよ 議員



平和を願う思いを未来へ継承せよ

【問】核兵器廃絶を目指し、核兵器禁止条約発効に尽力してきた日本原水爆被害者団体協議会がノーベル平和賞を受賞したが、同協議会所属の足立区原爆被害者の会は、会員の高齢化が進んでいる。被害者の活動を次の世代へ引き継ぐ取り組みを支援・強化すべきではないか。

【区長】区は例年、足立区原爆被害者の会主催の「原爆・平和・戦争を考える展示会」について、展示作業等の支援を行っており、近年は、より多くの人に観覧してもらうためにアリオ西新井を会場として確保している。

次世代への継承については、郷土博物館が団体から預かった様々な資料を継承するにあたり、アーカイブ化等も含めて、資料が散り散りにならないような形の支援も必要と考えている。

戦争を経験した母親から体験談を聞いた自分自身が高齢となっている現実を見ると、戦争の悲惨さを次世代に継承する困難さを実感している。団体の意見を聴きながら、共に事業を継続できるように考えていく。

完全無償化で平等な義務教育を

【問】子育て世代からは、修学旅行費や移動教室費、副教材費

行整備と信号機設置が可能な検討するよう、都に要望していく。

援すべきと思うがどうか。

【産業経済】運転資金には使えないが、事業者の売上向上及び経費節減に資する設備投資や店舗改修等を支援する小規模事業者等経営改善補助金を令和6年第3回定例会にて増額補正した。

【問】葛飾区ではシルバー人材センターの会員による区広報紙の配布単価は10円だと聞いているが、あだち広報の配布単価は8円で、単価の引き上げを求める声が届いている。

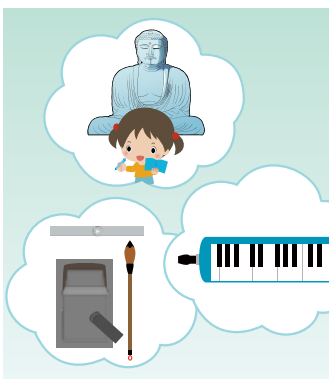
また、区議会だよりとの併配は重量の増加により負担が増えるにも関わらず、2部配布した単価ではなく、13.3円としていることに不満の声が届いている。

近隣区と差がないように配布単価を引き上げるべきではないか。

【産業経済】広報紙等の配布単価は、大きさやページ数等により違いはあるが、他区の単価を参考に増額の方向で進め、区議会だよりとの併配についても重量増による会員の負担感を考慮して増額の方向で進めていく。

【問】北千住駅東口北街区の再開発事業について、区による地域住民への周知が十分ではなく、立ち退きを希望しない住民の声を聴いていない。一旦立ち止まり、住民の声を反映した計画に見直すべきではないか。

【公共施設】北千住駅東口駅前が抱える諸問題を解決できる計画へと見直ししながら進めている。今後地域住民に計画を周知すると共に、地権者全員の意見を聴きながら、住民の声を反映した計画になるよう努めていく。



区内事業者に寄り添う支援を

【問】区が区内事業者へ実施したアンケートでは、利幅が減少した理由の多くに、仕入れ価格と人件費の高騰が挙げられている。アンケートの声に真摯に向き合い、運転資金に使える補助金を支給し、多くの事業者を支

若者の声が反映される区へ教師が望む学校支援拡充へ



日本共産党

西の原 ゆま 議員



若年者の「やりたい」を実現できる居場所づくりを

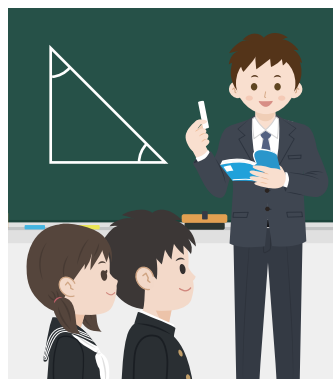
【問】高校生や大学生、専門学生には、卒業に必要な成績の取得や就職活動等、周りとの競争の中で生活する空間ではなく、自分がやりたいこと・表現したい作品に向き合い、失敗が許されるような自分のために時間を使える居場所（サードプレイス）を創設すべきではないか。

【未来】新規の居場所を創設することは費用面等の課題が多いことから、図書館や地域学習センター等の既存の施設も居場所の一つとして捉えている。

引き続き、当事者や若年者支援を行っている団体等の意見を参考にしながら、利用につなげていく。

現場の教員が求める支援を

【問】教科指導専門員は、教員への学習指導について「指導・助言」を中心として行っている。しかし、現場の教員が求めている。



是々非々の会（維新・参政・無所属）

激動の世界情勢・国内政治の中、区政の舵取りを問う



是々非々の会

加地 まさなお 議員



【問】区は非課税世帯、低所得者等への給付金で物価高対策を行っているが、若者世代や働き

【政策経営】区民が安心と活力